

子どもたちの高次脳機能障害

—子どもから大人、そして社会へ

日時

2017年 **12**月**2**日(土)

13:00—16:10 (開場 12:30)

会場

高知県立大学池キャンパス **大講義室**

高知市池 2751-1 Tel.088-847-8700

参加費

無料

【第1部】 13:05—14:00

知っていますか？あの子の高次脳機能障害

高次脳機能障害相談支援センター

臨床心理士 岩崎由利恵

【第2部】 14:10—16:10

「新しい私」を生きるということ



当事者とその支援者からの報告

当事者プロフィール

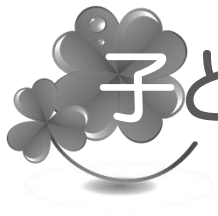
小学校6年生の時に交通事故に遭い、脳損傷を負う。後遺症のことは何も分からないまま退院。その後、体の不調や学校の勉強が覚えられない、忘れ物、道に迷う、など、自身の変化に戸惑い苦しみながら子ども時代を過ごす。大学の授業で、高次脳機能障害当事者の番組を見て、はじめて自分と同じ症状がある人の存在を知る。

家族が支援者を探し、支援者や高次脳機能障害当事者と出会えたことで「自身を知る」大きな転機となり、「ピアの持つ大きな力」を知る。当事者会で出会った「当事者が当事者のケアをする」カナダのピアサポーターに衝撃を受け、「私も同じような仕事に就きたい!」という思いを強くする。

30歳代になった現在、「当事者として何ができるのか」を模索中。うまく説明できないこれまでの思いを歌にした『空白』をイベント等で歌っている。

後援：高知県教育委員会 ・ 高知県市町村教育委員会連合会 (予定)

主催：高次脳機能障害相談支援センター Tel: 088-842-1921 Add.高知市春野町内ノ谷 63-6



子どもたちの高次脳機能障害

—子どもから大人、そして社会へ

申込書

高次脳機能障害相談支援センター(高知ハビリテーリングセンター内) 行

FAX 088—842—2601

| 記 入 欄 | |
|--------------|--------------------------------|
| 所属団体 ・勤務先 | |
| 連絡先 | 住所： |
| | 電話： (参加の件でご連絡等できる方をご記入ください) |
| お名前 | ふりがな |
| | 職名・職種： |
| お名前 | ふりがな |
| | 職名・職種： |
| お名前 | ふりがな |
| | 職名・職種： |
| 備 考 | |